アサヒペン
残った塗料を
固めて捨てる
水性 油性 兼用 塗料固化剤
STEP 1 加える
STEP 2 混ぜる
STEP 3 捨てる
水性塗料、油性塗料、
ニス、うすめ液
にも使える！
※ 必ず1袋を使い切って下さい。
保存して再使用はできません。
35g 本品1袋で塗料
約400mlを固めます。
注意書きをよく読んでから使用して下さい。
固化した塗料は乾かしてから、一般ゴミ(可燃物)として捨てることができます。
※イメージ写真
〈ここから切り離してください〉
残った塗料を
固めて捨てる
水性 油性 兼用 塗料固化剤
品名 水性・油性兼用塗料固化剤
成分 高吸水性樹脂、アルミナ・ケイ酸塩、界面活性剤
内容量 35g(1袋で塗膜料約400mlまで処理できます)
特長
●残った水性塗料や油性塗料に混ぜるだけで簡単に固化できます。
●パケ塗ったボケやうすめ液も処理できます。
用途
水性・油性塗料、ラッカー、ニス、ステイン、うすめ液等の廃棄処理用
使用方法
塗料塗料・うすめ液の量に合わせ加える
❶ 本剤を1袋全部加える
❷ 棒・割り箸等でかき混ぜる
❸ 新聞紙等に取出して捨てる
水性塗料の場合
固化するとカラ状に約2倍に膨らみますので あらかじめ大きめの容器で行います。
※ アルコール系溶剤を多く含む塗料は「油性塗料・うすめ液」の手順に従ってください。
(アセトン・ラッカシンナー、ボンドシンナー等)
① 残った塗料に固化剤を1袋全部加えて、棒・割り箸等でかき混ぜます。
② 塗料の流動性がなくなったら、新聞紙等に取出し広げます。(完全に固化すると取出しにくくなります)
③ 固化した塗料は、乾かしてから新聞紙等に包み、ポリ袋に入れて一般ゴミ(可燃物)として捨てください。(お住まいの自治体の廃棄方法に従ってください)
油性塗料・うすめ液の場合
固化するとカラ状に約4～5倍に膨らみますので あらかじめ大きめの容器で行います。
① 残った塗料に2.5倍量の水を加えます。
② 次に固化剤を1袋全部加えて、棒・割り箸等でかき混ぜます。
③ 塗料の流動性がなくなったら、屋外の火気のない、風通しのよい、雨のかからない場所で、新聞紙等に取出し広げます。(完全に固化すると取出しにくくなります)
④ 固化した塗料は、乾かしてから新聞紙等に包み、ポリ袋に入れて一般ゴミ(可燃物)として捨てください。(お住まいの自治体の廃棄方法に従ってください)
取扱いしの注意
① 表示の用途以外に使用しないでください。② 火気のあるところでは使用しないでください。③ 取扱いは中毒を防止を考慮し、皮膚に触れないようにしてください。④ 塗料が付いて支障がない服装で作業してください。⑤ 油性塗料を処理する場合は、有機溶剤が含まれていますので、使用中・乾燥中換気をよくしてください。溶剤蒸気を吸入しないよう、目には保護メガネ、手袋をしないように注意して取扱ってください。⑥ 固化した塗料から、水・溶剤がにじみでる場合もありますので、新聞紙等を重ねるなどして吸収するようにしてください。⑦ 塗料の種類によって固化の方が異なります。また、溶媒がある(固化剤が必要となる場合があります。
保管上の注意
① 幼児の手が届かないところに保管し、子供が誤飲・誤食をしないよう注意してください。② 一度開封したものは保存できません。必ず1袋使い切ってください。
警告
●目に入った場合は、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。●蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。●皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、薬剤などが付着したときは、医師の診察を受けてください。
●強い刺激臭
販売元 アサヒペン
大阪市鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp
お客様相談室
06-6934-0300
4 970925 602855
紙:PE
プラ
01-1609
日本製
使用方法はこちらが!